

人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根をつくる



令和 7 年度

益田県土整備事務所
(津和野土木事業所)
主要事業の紹介

令和 7 年 5 月

「主要事業の紹介」は、現時点の予定であり、今後の進捗等の状況により、変更となる可能性があります。

【目 次】

津和野土木事業所

（１）維持課の事業

①落石対策事業	P. 1
②舗装修繕事業	P. 2
③老朽化対策事業	P. 3

その他の取組	P. 13
--------------	-------

連絡先	P. 14
-----------	-------

（２）工務課の事業

①道路事業	P. 4
②河川事業	P. 8
③砂防事業	P. 9
④急傾斜地崩壊対策事業 ..	P. 11

① 落石対策事業

R6補正予算額：20,000千円
R7当初予算額：100,000千円

【事業概要】

- ・「落石に係る道路防災計画」（令和2年12月改訂）にもとづき、「第一段階」として、落石頻度の高い30cm未満の石を対象とした対策を、令和2年度から概ね15年間で実施します。
- ・緊急輸送道路は、10年間（令和11年度までに）を目途に完成させるよう対策を推進します。

【事業箇所】

- | | |
|---------------------|--------|
| ・第1段階として対策が必要な要対策箇所 | 229箇所 |
| （うち、緊急輸送道路箇所） | （62箇所） |

【R7年度事業内容】

- | | |
|--------------------|-----|
| ・工事 3箇所 | |
| 新南陽津和野線（落石防護網設置） | 2箇所 |
| 柿木津和野停車場線（落石防護柵設置） | 1箇所 |



【落石発生】
R4年4月5日
（主）新南陽津和野線（杵谷地内）



国道187号 大野原地内 落石防護柵



国道187号 七日市地内 落石防護網

② 舗装修繕事業

R6補正予算額： 一千万円
R7当初予算額：110,000千円

【事業概要】

安全・円滑な通行環境の整備を図るため、交通量に応じた管理基準を定めて、舗装路面の段差やひび割れを順次修繕しています。

【事業箇所】

津和野町・吉賀町地内

【R7年度実施予定路線】

R7 予定路線

- ・国道187号（立戸、左鐙地内）
- ・萩津和野線（寺田地内）
- ・吉賀匹見線（上高尻地内）
- ・津和野須佐線（長福地内）

路面切削状況



舗装転圧状況



【修繕前】

国道187号（七日市地内）



修繕

【修繕後】

国道187号（七日市地内）



③ 老朽化対策事業

R6補正予算額：112,300千円
R7当初予算額：124,000千円

【事業概要】

- ・道路のトンネル、橋梁、法面などの道路構造物を定期的に点検し、健全度の判定を行っています。
- ・健全度の結果から早急に修繕が必要な状態と診断された施設について、対策工事を実施します。

【事業箇所】

- ・国道、県道の
トンネル、橋梁、法面など

【施工事例】（法面修繕工事：国道187号 吉賀町下須地内）

（修繕前）



（修繕後）



【R7年度事業内容】

- ・トンネル修繕工事 5箇所
- ・橋梁修繕工事 1箇所
- ・法面修繕工事 2箇所

【期待される修繕効果】

- ・老朽化した道路施設の健全度を定期点検によって把握して計画的に修繕します。
- ・計画的に修繕工事を実施することで、施設寿命の延命化と修繕コストの平準化を図り、道路利用者が安心して通行できるようにします。

① 道路事業 （主） 津和野田万川線 田二穂工区

【事業概要】

- ・（主）津和野田万川線は、津和野町から山口県萩市の旧田万川町とを結ぶ主要な幹線道路です。
- ・当該区間は道幅が狭く、見通しの悪いカーブがあり、安全な通行に支障があるほか、大雨の際には冠水して通行できなくなる事があります。このため、本事業でバイパス整備を行うことで問題解消をおこなうものです。

【事業箇所】

鹿足郡津和野町鷺原～部栄地内

【事業計画】

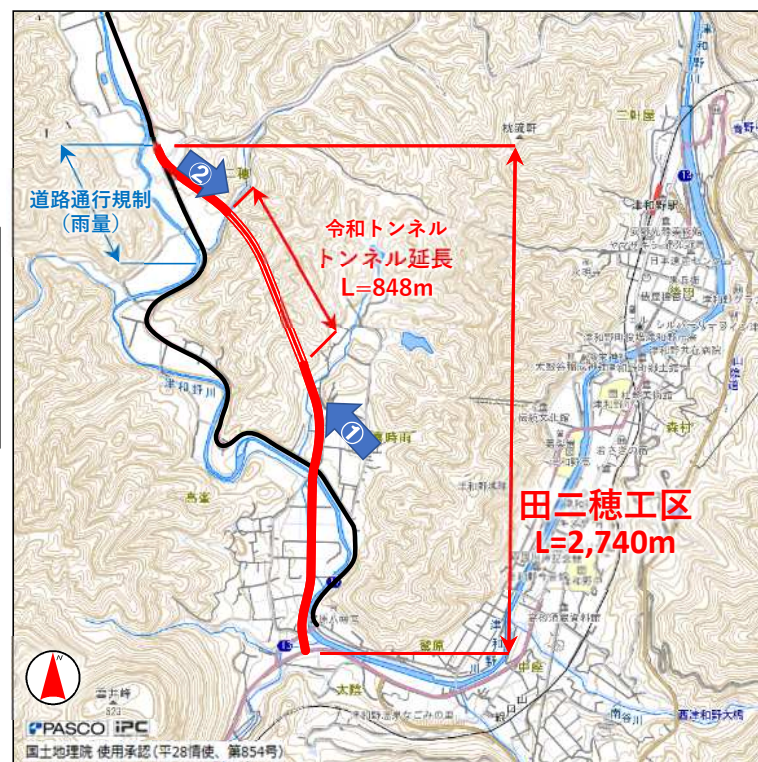
- ・ H29年度～
- ・ 延長：2,740m
- ・ 2車線改良（バイパス整備）

【R7年度事業内容】

- ・ トンネル舗装工事
- ・ 道路改良工事

【期待される整備効果】

- ・ 冠水しやすい区間が解消し、災害時の物資輸送路／避難路の確保されることで、第2次緊急輸送道路としての機能強化が図られます。
- ・ 道路幅員の確保とカーブが解消され、安全で円滑な交通が確保されます。



R7.3整備状況



① 道路事業 （一）須川谷日原線 日原工区

全体事業費：2,110,000千円
R6補正予算額：-千円
R7当初予算額：120,000千円

【事業概要】

- （一）須川谷日原線は益田市長沢町の国道488号から津和野町日原町の国道187号に至り、津和野町須川地区、相撲ヶ原地区と町の中心地である日原地区を結ぶ重要な生活道路です。また国道9号が通行止めになったときには迂回路としても利用されます。この工区では、急カーブの解消や狭隘な道路の拡幅、そして落石対策を行います。

【事業箇所】

鹿足郡津和野町日原地内

【事業計画】

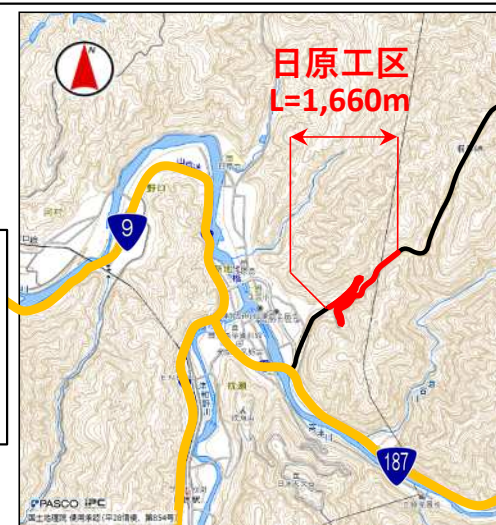
- ・ H19年度～
- ・ 延長：1,660m
- ・ 1.5車線改良

【R7年度事業内容】

- ・ 道路改良工事

【期待される整備効果】

- ・ 現道は幅員も狭く急カーブが連続し落石も多いため、道路を拡幅し線形を改良し落石対策を行うことで、自動車交通の円滑な走行及び安全性の向上が期待されます。



R7.3整備状況



整備前

① 道路事業 国道187号 左鐙工区

【事業概要】

- ・ 国道187号は、山口県岩国市の国道2号から鹿足郡津和野町の国道9号を結ぶ主要な幹線道路です。
- ・ 当工区では、平成11年の台風18号の影響により冠水した道路の改良を行うものです。

【事業箇所】

鹿足郡津和野町左鐙地内

【事業計画】

- ・ H30年度～
- ・ 延長：1,593m
- ・ 冠水対策

【R7年度事業内容】

- ・ 冠水対策工事



(承認番号 平30中複、第38号)

R6整備状況（施工前、R6.3月）



R6整備状況（完成、R6.10月）



【期待される整備効果】

- ・ 地域の方々および広域的な道路利用者において、安全で円滑な交通の確保が図られます。
- ・ 災害時の物資輸送路／避難路の確保により、第1次緊急輸送道路としての機能強化が図られます。

① 道路事業 （一）柿木津和野停車場線 笹山2工区

全体事業費：3,266,000千円
R6補正予算額：45,154千円
R7当初予算額：32,000千円

【事業概要】

- ・（一）柿木津和野停車場線は、吉賀町（旧柿木村）と津和野町を結び、中国自動車道六日市インターから津和野町中心部へ最短距離で結ぶ重要な道路です。
- ・当工区では、既に整備済の笹山1工区から国道9号までのバイパス整備を行うものです。

【事業箇所】

鹿足郡津和野町笹山～中座地内

【事業計画】

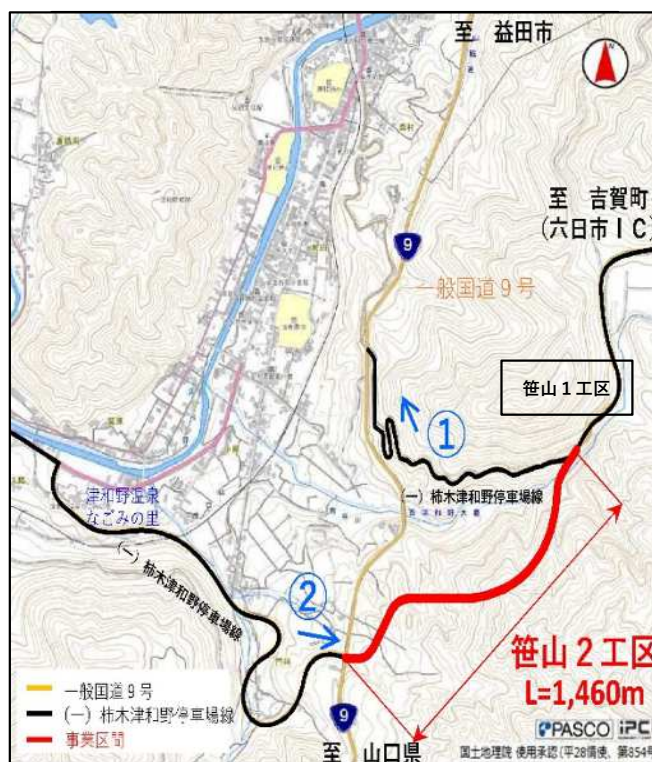
- ・R3年度～
- ・延長：1,460m
- ・2車線改良（バイパス整備）

【R7年度事業内容】

- ・用地調査
- ・用地補償
- ・橋梁設計

【期待される整備効果】

- ・バイパス整備により、六日市インターや国道9号へのアクセス利便性が向上します。
- ・安全で円滑な交通の確保により、広域的な交流・物流が促進され、地域活性化への寄与が期待されます。



② 河川事業 津和野川

【事業概要】

- ・津和野川は、一級河川高津川の支川です。平成25年7月豪雨では観測史上1位となる日雨量381mm、時間雨量91.5mmを記録し、浸水面積62ha、床上浸水13戸、床下浸水61戸という甚大な被害が発生しました。
- ・鷺原橋上流までは災害復旧助成事業により整備済みであり、引き続き上流側の河川整備を進めます。

【事業箇所】

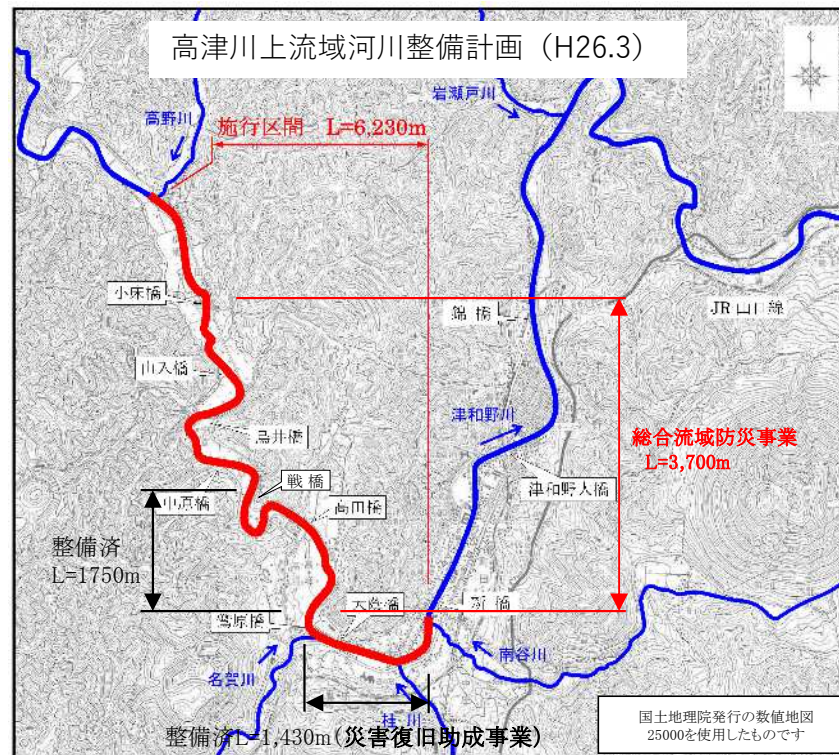
鹿足郡津和野町
高峯～田二穂～部栄地内

【事業計画】

- ・H26年度～
- ・延長：3,700m
- ・進捗率47%（R7.3末）

【R7年度事業内容】

- ・護岸工、舗装工
- ・橋梁詳細設計



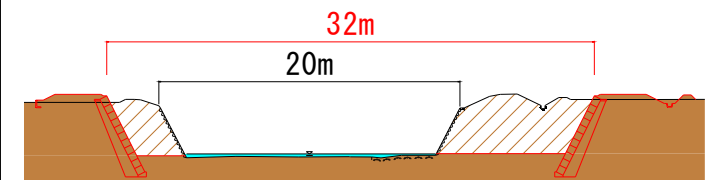
※R6.11撮影



※R7.3撮影

【期待される整備効果】

- ・河川の拡幅等により、平成25年7月豪雨と同程度の洪水に対して家屋等への浸水被害を防ぎます。



③ 砂防事業（防災・安全社会資本整備交付金事業）

坂上の谷

全体事業費：106,000千円
R6補正予算額：－千円
R7当初予算額：15,000千円

【事業概要】

- ・本溪流は近年の豪雨により崩壊や溪岸浸食が進行し、溪床には不安定土砂が堆積しており、今後の出水により土石流の発生する危険性が高い状態です。
- ・保全対象には人家、国道、町道があり、土石流が発生すれば下流へ甚大な被害を及ぼすことが想定されるため、早急に土砂災害防止施設を整備し、地域防災体制の確立と民生の安定を図り、未然に土砂災害を防止します。

【事業箇所】

鹿足郡津和野町青原地内

【事業計画】

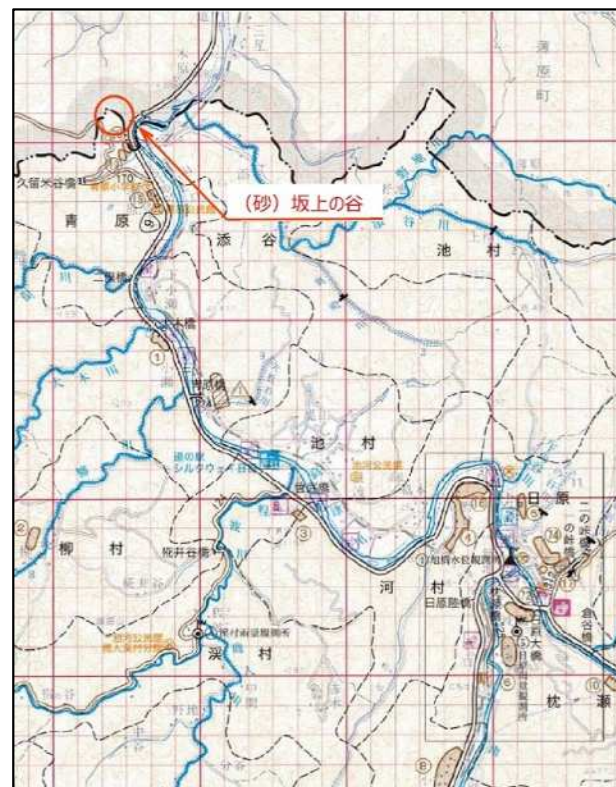
- ・ R4年度～
- ・ 砂防堰堤 N=1基
(H=8.5m, L=44.5m) 予定

【R7年度事業内容】

- ・ 用地補償
- ・ 工事用道路工

【期待される整備効果】

- ・ 人家、道路等が保全され、地域の安全・安心の確保が期待されます。



(承認番号 平30中複、第38号)



砂防堰堤計画箇所（上流⇒下流を望む）

③ 砂防事業（防災・安全社会資本整備交付金事業）

本郷下谷川

全体事業費：184,000千円
R6補正予算額：32,000千円
R7当初予算額：5,000千円

【事業概要】

- ・本郷下谷川は、近年の豪雨により山腹崩壊や溪岸浸食が進行し、溪床部には不安定土砂が堆積しており、今後の出水により土石流の発生する危険性が高い状態です。
- ・下流には福川自治会館（指定避難所）、人家、寺、県道などがあり、土石流が発生すれば、甚大な被害を及ぼすことが想定されます。
- ・そのため、早急に土砂災害防止施設を整備し、地域防災体制の確立と民生の安定を図るため、令和元年度から事業に着手しました。

【事業箇所】

鹿足郡吉賀町福川地内

【事業計画】

- ・R元年度～
- ・砂防堰堤 N=1基
(H=9.0m, L=40.0m)

【R7年度事業内容】

- ・修正設計業務
- ・溪流保全工

【期待される整備効果】

- ・避難所、人家、寺、道路等が保全され、地域の安心・安全が確保されます。



(承認番号 平30中複、第38号)



堰堤工施工箇所

現況写真（本堤施工完了）



④急傾斜地崩壊対策事業 栴谷地区

【事業概要】

- ・当地区は、人家背後地及び避難所施設（栴谷集会所）に隣接する斜面が急峻であり、今後の豪雨等により土砂災害が発生した場合、甚大な被害を及ぼす恐れがあります。
- ・急傾斜地崩壊防止施設を整備する予定であり、今年度は用地買収、用地補償、擁壁工を実施します。

【事業箇所】

鹿足郡吉賀町栴谷地内

【事業計画】

- ・R2年度～
- ・待受式擁壁工 L=231.8m
- ・落石防護柵工 L=225.0m

【R7年度事業内容】

- ・用地買収、用地補償
- ・擁壁工

【期待される整備効果】

- ・人家及び避難所施設が保全され、居住者の安心・安全が確保されます。



（承認番号 平30中複、第38号）



整備前事業箇所



現況写真

④ 急傾斜地崩壊対策事業 扇町地区

【事業概要】

- ・急傾斜地崩壊対策危険区域・扇町地区は、津和野町日原扇町～栄町の背後の斜面で、崖崩れのあとや、不安定な石などが多く見られる地区です。
- ・この事業では、不安定な石を斜面上で固定したり、崩れた土砂等が民家や町道に影響しないように対策を行います。

【事業箇所】

鹿足郡津和野町日原地内

【事業計画】

- ・H22年度～
- ・待受式擁壁工 L=432.4m
- ・落石防護柵工 L=419.2m

【R7年度事業内容】

- ・測量、調査、設計

【期待される整備効果】

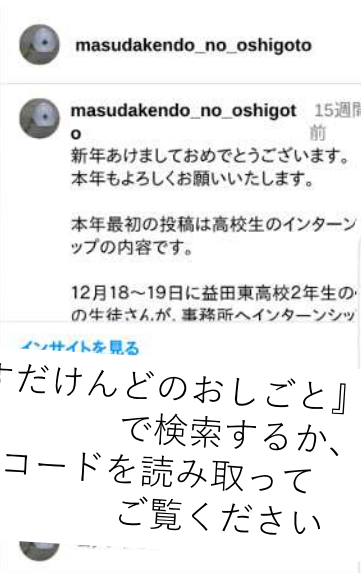
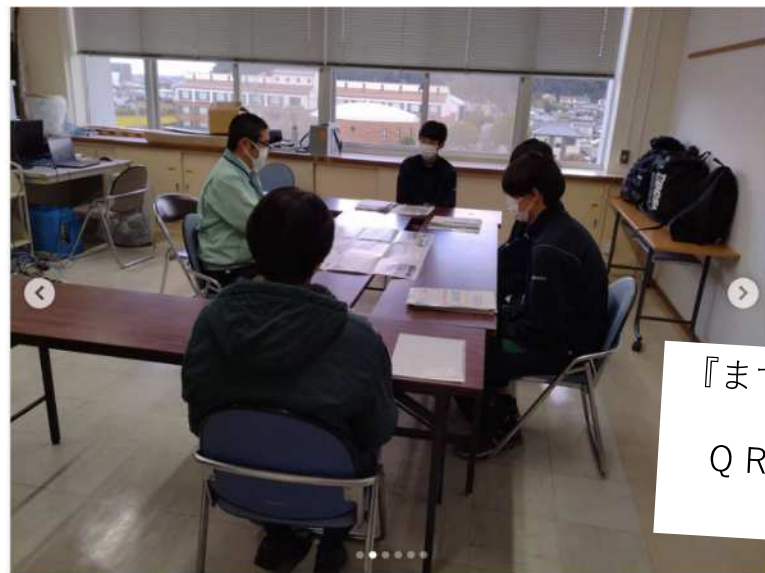
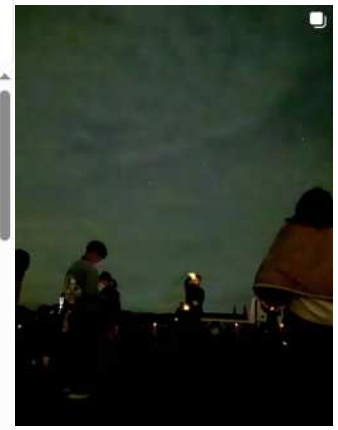
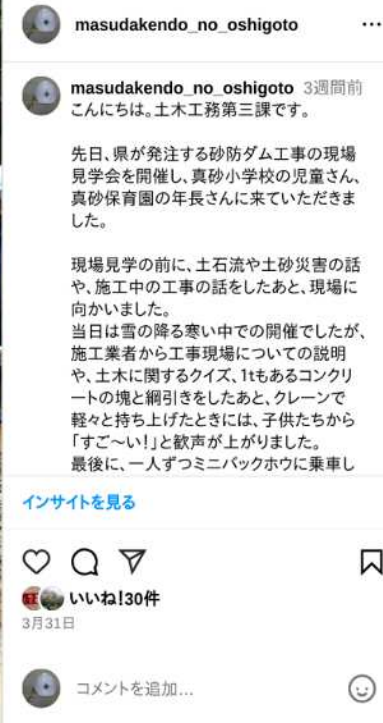
- ・人家及び町道の保全により地域の安全・安心の向上が期待されます。



その他の取り組み（建設担い手確保）

益田県土整備事務所では

Instagramで仕事や職員の様子を紹介しています



MASUDAKENDO_NO_OSHIGOTO

連 絡 先

担 当 課	担当業務	電話番号
維持課	道路維持、落石対策、老朽化対策 他	0856 - 72 - 0524
工務 1 課（津和野町）	道路、砂防、急傾斜 他	0856 - 72 - 0534
工務 2 課（吉賀町）	道路、河川、砂防、急傾斜 他	0856 - 72 - 0549

工事現場や管理施設の見学、防災等に関する出前講座も承ります。

島根県では、
建設産業の担い手の確保や
育成に取り組んでいます

「ミライビルダーズ」は、
『未来を創る』と『将来の
建設業にかかわる人』とい
う意味をかけています。



〒699-5611

島根県鹿足郡津和野町町田イ 2 4 4 - 2

☎ 0 8 5 6 - 7 2 - 0 5 1 1 （代表）

FAX 0 8 5 6 - 7 2 - 0 7 7 9

✉ tsuwano-kendo@pref.shimane.lg.jp

津和野土木事業所
公式ホームページ



<https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/kensetsu/taisaku/miryoku/>

島根県：益田県土整備事務所 津和野土木事業所（トッ
プ / 県政・統計 / 県情報 / 県の組織と仕...

www.pref.shimane.lg.jp